

「エコシティたかつ」推進方針に対する市民意見とそれへの対応の考え方

	意見の分類	意見	ご意見に対する市の考え方(案)	対応の分類(案)
1	方針全般	大気汚染や緑の環境保護など、実生活に関わるエコに区民が理解を深め、区民自らがエコを意識できるような計画であって欲しい。	推進方針の実現に向けた行動計画に「多様な主体の協働により展開していく」とありますが、そのためにはそれぞれの主体の環境問題等へ関する意識が重要です。リーディングプロジェクトでは、積極的な情報発信やイベント等による啓発が盛り込まれています。	B
2	方針全般	大気汚染、温暖化はもちろん、ゴミの問題・スーパーの袋などの身近なエコを考えて欲しい。	推進方針は、高津区で顕在化している自然環境、社会環境、生活環境に関する諸課題に対し、総合的かつ多面的に取り組むための計画要素を含んでおり、身近なエコへの取り組みも計画上重要な要素として盛り込まれています。	B
3	方針全般	流域や地形などのランドスケープを重視した身近な自然環境の保全や、小学校のビオトープづくりからはじまる自然共生形の都市再生は、他に類があまりなく、良い方向性だと思えます。	基本目標「Ⅱ自然共生型都市再生の推進」には、流域や地形などのランドスケープを考慮した取り組みが重要であるとともに、「Ⅲ地域に則した防災まちづくりの推進」においても重要な要素であると考えております。	B
4	方針全般	地域の自然環境保全は緑の保全や里山環境の維持にとどまりがちで、生物多様性保全を掲げても、その緑地や水辺に住む生き物にあまり目が向けられないことがあると感じています。	基本目標「Ⅱ自然共生型都市再生の推進」の「生命(いのち)の賑わい豊かな自然共生型の都市再生を、地域から推進します。」に沿って、生き物との共生も考慮した取り組みを進めてまいります。	B
5	方針全般	エコシティたかつ推進方針(案)には総論として評価し賛成である。	「エコシティたかつ」の実現に向けて、多様な主体の協働により、推進してまいります。「エコシティたかつ」の推進に向け、皆様のご参加とご協力をお願いします。	B
6	方針全般	地球温暖化による異常気象への対策は急務と考えられる。	ご指摘の通り、私たちがすむ地球は、異常気象や局地的豪雨、洪水、土砂災害、絶滅種の増加や食糧生産、健康への影響を及ぼすなど、大変な環境危機にさらされています。地球環境危機における現状と課題に対しては、地域から環境課題の解決に向けて緩和策(温室効果ガス排出の削減や吸収策)と適応策(気候変動がもたらす水災害や生物多様性の減少等、悪影響への対応策)の両輪による取り組みを進めていくことが大切です。私たちは、地域社会の一員として、高津区の特性を活かし、市民協働で地球環境危機の時代に対応し、100年後のたかつのまちのために、「生活の質」を問い直し、高めながら、自然の賑わいとともにある持続可能な循環型都市「エコシティたかつ」の再生と創造を目指します。具体的には、基本目標「Ⅲ地域に即した防災まちづくりの推進」に則り、中期プロジェクトでは、複合型氾濫マップ(ハザードマップ)の協働作成等を、長期プロジェクトでは、小流域単位の総合治水の推進を案としています。今後の情勢にあわせ、事業推進してまいります。	B

「エコシティたかつ」推進方針に対する市民意見とそれへの対応の考え方

	意見の分類	意見	ご意見に対する市の考え方(案)	対応の分類(案)
7	方針全般	温暖化対策には官民一体となった事業推進が不可欠である。100年後のためにも、そのための対策は急務であると考えます。	「エコシティたかつ」の実現に向けて、多様な主体の協働により、推進してまいります。「エコシティたかつ」の推進に向け、皆様のご参加とご協力をお願いします。	B
8	方針全般	計画相応な予算の裏づけも必要と考える。	短期的な取り組みである12のプロジェクトについては、市の第二期実行計画に位置づけられております。中長期的な計画については、今後、計画の検証と見直しを含め、次期の実行計画において、位置づけを行うよう推進してまいります。	E
9	方針全般	地球温暖化の危機が叫ばれる今日、区としてこのような方針をまとめるのはとても重要だと思いました。区民、区役所、川崎市の様々なレベルでできることを、それぞれが役割分担して進めていけるとよいと思いました。	「エコシティたかつ」の実現に向けて、多様な主体の協働により、推進してまいります。「エコシティたかつ」の推進に向け、皆様のご参加とご協力をお願いします。	B
10	方針全般	市民と行政が協力してのエコの取り組みの創出に期待します。	「エコシティたかつ」の実現に向けて、多様な主体の協働により、推進してまいります。「エコシティたかつ」の推進に向け、皆様のご参加とご協力をお願いします。	E
11	方針全般	川崎市の中で先進的な取り組み方針を示したことは素晴らしいことだし、勇気付けられます。	「エコシティたかつ」の実現に向けて、多様な主体の協働により、推進してまいります。「エコシティたかつ」の推進に向け、皆様のご参加とご協力をお願いします。	E
12	方針全般	もっとやわらかい内容にも期待したい。	推進方針は、高津区で顕在化している自然環境、社会環境、生活環境に関する諸課題に対し、総合的かつ多面的に取り組むための計画要素を含んでおります。区民の皆様がより身近な取り組みへも関心を持っていただけるよう推進してまいります。	B
13	方針全般	今後も、定期的に進捗を発表して欲しい。	推進方針の策定後も「エコシティたかつ」推進会議は、計画の実現に向けて継続いたします。進捗状況も含め、様々な広報媒体を活用し、積極的に広報を行いたいと考えております。	C
14	方針全般	中原区とも連携して進めましょう。	推進方針は、高津区全域を対象区域としてしておりますが、同一流域界にある周辺地区も考慮したものとなっております。計画上、区外の近隣地域とも十分な連携を図ってまいります。	C
15	基本目標	方針と位置づけの中には書き込まれているとは思いますが、基本目標の中には生活環境の中のエコというものが見当たらないように思います。	3つの基本目標には、それぞれに生活環境の中のエコも重要な要素として考慮しておりますが、特に基本目標「I 低炭素・省資源社会の実現」では、「環境を大切にする心(エコ・マインド)を育み、ライフスタイルの変革を促す」とあるように生活環境にも配慮した計画となっております。	B

「エコシティたかつ」推進方針に対する市民意見とそれへの対応の考え方

	意見の分類	意見	ご意見に対する市の考え方(案)	対応の分類(案)
16	基本的な考え方	環境が世界的キーワードである現在。かわさきから環境に関するメッセージが出ていることを、一人でも多くの人と情報共有するためにも・情報発信してほしい。高津の子どもが、地球人に育つことを期待します。	推進方針は、「100年後の高津のまちのために」とあるとおり、将来を担う子どもたちへの「環境教育」は重要な要素として盛り込まれていますので、学校等とも連携した事業推進を行ってまいります。また、情報発信については、今後ともより一層強化し、事業の進捗や予定等も含めて行ってまいります。	A
17	基本的な考え方	将来を担う子どもの育成が大事だと思う。高津の自然を活用した教育を通じて、自然と生命の大事さがわかる子どもが育って欲しい。	推進方針は、「100年後の高津のまちのために」とあるとおり、将来を担う子どもたちへの「環境教育」は重要な要素として盛り込まれていますので、学校等とも連携した事業推進を行ってまいります。	B
18	基本的な考え方	「エコシティたかつ」を推進する上で、市民の一人一人が気軽に参加できるイメージ作りや、そのための仕掛けなどが大切になってくるのではないのでしょうか。	身近なエコへの取り組みを推進する「エコ・エネライフコンクール」や「緑のカーテン」など多くの市民が気軽に参加できるよう計画を推進してまいります。	C
19	基本的な考え方	意識せずにエコできる仕組みが必要である。	多くの市民がごく自然に身近な環境への取り組みができるよう、身近なエコへの取り組みを推進する「エコ・エネライフコンクール」や「緑のカーテン」等も含め、様々な啓発や情報発信を行ってまいりたいと思います。	C
20	基本的な考え方	今後も様々なエコ活動、まちづくり活動に期待している。	「エコシティたかつ」の実現に向けて、多様な主体の協働により、推進してまいります。「エコシティたかつ」の推進に向け、皆様のご参加とご協力をお願いします。	B
21	個別プロジェクト	昨年夏のゴーヤのみどりのカーテンは我が家にとっては、西日をさえぎり外からの視界をさえぎり、美味しいゴーヤも食べられるという一石三鳥の企画でした。エコとは何かと教えていただいた気がします。	多くの市民がごく自然に身近な環境への取り組みができるよう、身近なエコへの取り組みを推進する「エコ・エネライフコンクール」や「緑のカーテン」等も含め、様々な啓発や情報発信を行ってまいりたいと思います。	E
22	個別プロジェクト	高津に流れている河川を守ることは自然を守るということは、みどりと変わらず継続的に守っていかないといけないことかと思えます。	ご指摘の通りです。「エコシティたかつ」推進方針は、流域志向という水の流れに沿った考え方を採っています。具体的には、基本目標「Ⅱ自然共生型都市再生の推進」に則り、計画を推進してまいります。	B
23	個別プロジェクト	12のプロジェクトの中に「たかつの水環境を守るプロジェクト」「区民に出来る生活の中のエコ」を入れていただきたいと思います。	水環境については、十分な調査と検討を踏まえた推進を行うため、中期的な計画とさせていただきます。また、生活の中のエコでは、「エコ・エネライフコンクール」や「まちなか油田プロジェクト」等と関連付けながら取り組んでいきたいと考えております。	B

「エコシティたかつ」推進方針に対する市民意見とそれへの対応の考え方

	意見の分類	意見	ご意見に対する市の考え方(案)	対応の分類(案)
24	個別プロジェクト	学校ビオトープづくりの活動以外にも、たとえば「地図による地域環境資源の共有化の促進」で、地域の市民活動などからの情報を得て、その場所で見られる生きものの情報を盛り込んで、広く生き物を育む場所として紹介するのが良いと思います。	行動計画に掲げた個々のプロジェクトは、市民グループ、町内会や学校、事業所、行政などの多様な主体がそれぞれに役割を担い、推進主体となります。また、多くの市民(区民)に理念とプロジェクトのねらいを共有してもらい、プロジェクトへの参加を呼びかけ、推進基盤を強化します。各プロジェクトが相互に相乗的な効果をもたらしながら取り組めるよう推進してまいります。	C
25	個別プロジェクト	多摩川崖線などに着目した自然環境の保全では、個々の緑地単体に限らず、緑や地形の連続性を体感できるエコツアーを実施することが必要と考えています。	自然環境の保全において、その地形や流域等を把握することは重要であると考えます。地図や現地調査、他の団体等と協働しての事業推進など、様々な方法で推進していくことも検討します。	C
26	個別プロジェクト	私はそのようなエコツアーを実施していますが、この推進方針が策定されるのをきっかけに連携できればと考えています。	「エコシティたかつ」の実現に向けては、多様な主体の協働により、推進していく必要があります。「エコシティたかつ」推進会議の事務局である高津区役所地域振興課までご連絡をいただければと思います。	C
27	個別プロジェクト	基本目標や視点は抽象的でもやむをえないと思うが、12のプロジェクトについても「緑のカーテン事業」以外はなかなか具体的なイメージがつかみにくい。	12のプロジェクトの中には、先行的に実施されている取り組みもありますが、多様な主体で取り組んでいくためには、計画内容を各主体が十分に理解し、共有する必要があります。様々な広報媒体を活用し、取り組みを理解していただき、参加していただけるよう、情報発信と事業推進を行ってまいります。	C
28	個別プロジェクト	「緑のカーテン事業」は市の広報誌以外にも一般の新聞に取り上げられたりもして、目にする機会があったが、その他のものは目にしていない。	先行的に行われたリーディングプロジェクトである区役所の屋上緑化や廃食用油回収の「まちなか油田プロジェクト」などは広報等により一般の新聞においても取り上げられましたが、その他の事業についても今後十分な広報を行ないながら計画を推進してまいります。	C
29	個別プロジェクト	全市民的な取り組みにするためにも、もっと各プロジェクトの具体策を広報していくことが大事なのではないか。	各プロジェクトの推進にあたっては、多くの市民に周知されるよう様々な広報媒体を活用し、十分な広報を行なってまいりたいと思います。	C

「エコシティたかつ」推進方針に対する市民意見とそれへの対応の考え方

	意見の分類	意見	ご意見に対する市の考え方(案)	対応の分類(案)
30	個別プロジェクト	自然環境を守るためにも、現存する緑の確保は重要な課題である。	<p>基本目標「Ⅱ 自然共生型都市再生の推進」に則り、計画を推進してまいります。また、本市では、平成7年に「緑の基本計画」を策定し、様々な施策により緑の保全に努めてまいりました。平成15年3月には、緑地の保全を効果的に行うための新たな斜面緑地総合評価や斜面緑地保全カルテの作成を行い、保全すべき緑地の優先度を明確にし、地権者の理解と協力を得ながら緑地保全施策を進めてまいりました。</p> <p>その結果、法に基づく特別緑地保全地区、条例に基づく緑の保全地域、要綱に基づく緑地保全協定、ふれあいの森、保存樹林の施策による保全緑地は約207.3haとなりました。その中でも、担保性の高い特別緑地保全地区、緑の保全地域の実績については、「緑の基本計画」策定前である平成6年度末の21.5haに対して平成20年度には約5倍となる107.6haの指定となっております。</p> <p>今後は、平成20年に「緑の基本計画」の改定を行ったことから、新たな目標である2017年度272haの緑地保全の実現に向け、様々な施策を講じるとともに、新たな緑地保全施策に向けた検討を行うなど、より一層の緑地保全に努めてまいります。</p>	B
31	個別プロジェクト	中期以降のプロジェクトについては、前倒して検討し、スピード感を持って推進すべき。	<p>推進方針の計画は多岐にわたっており、実現に向けては効果的かつ戦略的に行っていく必要があります。短期的な計画はもちろんのこと、中長期的な計画においても様々な主体と連携・調整しながら早期実施に向けた検討を行っていきたいと考えております。</p>	C
32	個別プロジェクト	リーディングプロジェクトに期待します。地域社会に支えられたエコプロジェクトが進むことを期待します。	<p>「エコシティたかつ」の実現に向けて、多様な主体の協働により、推進してまいります。「エコシティたかつ」の推進に向け、皆様のご参加とご協力をお願いします。</p>	B
33	個別プロジェクト	学校流域プロジェクトは特にユニークではないかと思えます。	<p>推進方針は、「100年後の高津のまちのために」とあるとおり、将来を担う子どもたちへの「環境教育」は重要な要素として盛り込まれていますので、学校等とも連携した推進を行ってまいります。</p>	B
34	個別プロジェクト	せっかくのフォーラムだが、告知が少ないように感じました。広報面で協力できればと感じました。	<p>今後、各プロジェクト等の推進にあたっては、様々な広報媒体を活用して、多くの市民に周知されるよう進めたいと思えます。</p>	C
35	個別プロジェクト	具体的な今後の展開について詳しく知りたい	<p>短期的なプロジェクトについては、既の実施や具体的な取り組みとなっているものや今後新たに展開されるものなど各プロジェクトで進捗状況が異なっております。今後は、各プロジェクトの事業推進の際に適切な広報を行ってまいります。それ以外の各プロジェクトの進捗状況等の詳細については、推進会議の事務局であります高津区役所地域振興課までお問合せください。</p>	E

「エコシティたかつ」推進方針に対する市民意見とそれへの対応の考え方

	意見の分類	意見	ご意見に対する市の考え方(案)	対応の分類(案)
36	個別プロジェクト	廃油のポイントを増やして欲しい。きなりっこの臭いについて改善して欲しい。	<p>家庭から排出される使用済みてんぷら油を市民協働で回収し、石けんなどにリサイクルすることによって地域内の資源循環を進めていくことは、低炭素・省資源社会の実現に向けた重要な取組の一つと考えております。今後2年間の短期の取組として、「まちなか油田プロジェクト」の推進に向けた調査・研究を予定しておりますが、その事業の中で、回収ポイントの設定、回収方法・時期、回収ルートなどの見直しを進め、より効率的な回収システムの構築に向けて検討を進めてまいります。</p> <p>「きなりっこ」は、製造元である「かわさきせっけんプラント」に頂いたご意見を伝え、さらによりよいエコ製品の開発に協力を求めたいと思います。</p>	D
37	個別プロジェクト	生ゴミリサイクルの取組みに期待したい。ゴミの減量につながるようにして欲しい。	<p>「小さな循環・生ゴミリサイクルシステムの構築」は中期的なプロジェクトとして位置づけておりますが、多様な主体と連携・協力し、短期的なプロジェクトとも関連付けながら推進してまいります。</p>	D
38	個別プロジェクト	小学校単位程度の地域単位での取組が必要だと思う。	<p>各プロジェクトにおいては、全区域を対象として行うべきものと、各地域単位で行う方が有効なものと各取組みごとで有効なアプローチ方法が異なりますので、計画の推進にあたっては、最も有効な方法を検討しながら進めたいと考えております。</p>	C
39	その他	今、わたしたちの学校でのプロジェクトでゴミ分別のことをやってるのですが・・・川崎市ってゴミを分別しないようになっているので、それをやめるべきだと思います。	<p>現在、川崎市では、「地球環境にやさしい持続可能な循環型のまちを目指して」を基本理念として、市民・事業者・行政の環境意識の向上、ごみの発生抑制とリサイクルの推進、事業運営の効率化を施策の基本として「川崎市一般廃棄物処理基本計画(かわさきチャレンジ・3R)」を策定し、2015年度までに、市民一人一日あたり180グラムのごみ排出量の減量や、資源化率35パーセントを目指し、ごみの減量・リサイクル等に取り組んでおります。現在、空き缶、空き瓶、ペットボトル、使用済み乾電池等の分別収集を実施しておりますが、2008年4月からモデル収集を実施しておりますミックスペーパーの全市拡大や、2010年度実施予定のその他プラスチック製包装容器のモデル回収など、引き続き、分別収集の推進に向けて取り組んでまいりたいと考えております。</p> <p>今後も、何よりも一人ひとりが資源の大切さを認識し、また環境に負担をかけない行動を実践することが必要と考えていますので、さらなる分別収集の拡大・充実に向け、市民や事業者の皆さんのご理解とご協力をお願い申し上げます。</p>	C

「エコシティたかつ」推進方針に対する市民意見とそれへの対応の考え方

	意見の分類	意見	ご意見に対する市の考え方(案)	対応の分類(案)
40	その他	緑の破壊・開発に歯止めをかける条例等の制定が急務ではないか。	<p>開発をしないという方向の条例は財産権の保障などの観点から非常に難しいと考えますし、そうした考え方を「エコシティたかつ」推進方針に記載することは難しいと考えています。</p> <p>現在、川崎市では環境と経済の調和を図りながら、温暖化対策に取り組んでいます。平成7年に「緑の基本計画」を策定し、様々な施策により緑の保全に努めてまいりました。また、平成15年3月には、緑地の保全を効果的に行うための新たな斜面緑地総合評価や斜面緑地保全カルテの作成を行い、保全すべき緑地の優先度を明確にし、地権者の理解と協力を得ながら緑地保全施策を進めてまいりました。その結果、法に基づく特別緑地保全地区、条例に基づく緑の保全地域、要綱に基づく緑地保全協定、ふれあいの森、保存樹林の施策による保全緑地は約207.3haとなりました。その中でも、担保性の高い特別緑地保全地区、緑の保全地域の実績については、「緑の基本計画」策定前である平成6年度末の21.5haに対して平成20年度には約5倍となる107.6haの指定となっております。</p> <p>平成20年に「緑の基本計画」の改定を行ったことから、新たな目標である2017年度272haの緑地保全の実現に向け、様々な施策を講じるとともに、新たな緑地保全施策に向けた検討を行うなど、より一層の緑地保全に努めてまいります。</p>	D
41	その他	<p>会議などグループ活動のIT化により、運営の効率化と森林資源(紙)節減を</p> <p>市民参加のグループを低コストで効率よく運営する手段として、簡便なインターネット・グループ用プログラムの活用は有効な手段となる。これによる大量の紙の使用の節減は、森林保護のみならず、廃棄物節減、CO2減少にもなり、エコ対策、エコ運動、エコ教育としても評価できるであろう。</p>	市民参加型の会議等のお知らせには、電子メール等を使用している例が増えています。しかし、封書等でののご案内を求める声もまだまだ多いのが実情です。市民の皆様にご理解とご協力を求めながら、紙資源の使用の節約と業務の効率化を図ってまいります。	C
42	その他	<p>公共の会議室には、費用のかかるPCではなく、持ち込み可能なノートPCが使用出来る通信設備(低廉)を用意すること。</p> <p>現在、かわさき市民活動センターではFreeSpotの導入をご検討中と伺っています。 http://www.freespot.com/ http://www.freespot.com/map/tenpo.php?n=4023 (宮崎こども文化センター)</p>	本市では、社会における情報化の進展に対応すべく、情報化施策を計画的・総合的に進めるため、「第2次川崎市情報化基本計画・情報化実施計画」を平成17年に策定しました。計画策定のねらいとしては、情報化の基本的な考え方を示して情報化施策を目的に合わせて体系化すること、情報環境の変化や多様な情報化ニーズへのバランスのとれた対応を図ることの2つが挙げられます。本市としては、フリースポットについては、実施計画に入っていないことと、セキュリティ対策とセットとなる施策であることから、その実現までに時間のかかる施策であると考えます。	D

「エコシティたかつ」推進方針に対する市民意見とそれへの対応の考え方

	意見の分類	意見	ご意見に対する市の考え方(案)	対応の分類(案)
43	その他	市民活動、グループ活動責任者に広報・講習することが必要でしょう。	市民活動支援を主たる業務とする、かわさき市民活動センター等とも連携し、活動に役立つ情報化に関する講座等も進めてまいります。	C
44	その他	リサイクルなどに努めたい	「エコシティたかつ」推進方針を推進するためには、個人としての取り組み、グループとしての取り組み、グループ同士が協力して行う取り組みなど、様々な取組が組み合わさることが必要不可欠です。今後とも、環境にとってよい取り組みについては、推進していただきますようお願いいたします。	C
45	その他	私も家庭でコンポストを利用しています。	「エコシティたかつ」推進方針を推進するためには、個人としての取り組み、グループとしての取り組み、グループ同士が協力して行う取り組みなど、様々な取組が組み合わさることが必要不可欠です。今後とも、環境にとってよい取り組みについては、推進していただきますようお願いいたします。	C
46	その他	エコバッグを使っています。	「エコシティたかつ」推進方針を推進するためには、個人としての取り組み、グループとしての取り組み、グループ同士が協力して行う取り組みなど、様々な取組が組み合わさることが必要不可欠です。今後とも、環境にとってよい取り組みについては、推進していただきますようお願いいたします。	C
47	その他	食品トレー回収や使用済みてんぷら油の回収に協力しています。	「エコシティたかつ」推進方針を推進するためには、個人としての取り組み、グループとしての取り組み、グループ同士が協力して行う取り組みなど、様々な取組が組み合わさることが必要不可欠です。今後とも、環境にとってよい取り組みについては、推進していただきますようお願いいたします。	C
48	その他	ゴミの分別をもっと進めて欲しい。	「エコシティたかつ」推進方針を推進するためには、個人としての取り組み、グループとしての取り組み、グループ同士が協力して行う取り組みなど、様々な取組が組み合わさることが必要不可欠です。今後とも、環境にとってよい取り組みについては、推進していただきますようお願いいたします。	C
49	その他	エコキャップやってます。	「エコシティたかつ」推進方針を推進するためには、個人としての取り組み、グループとしての取り組み、グループ同士が協力して行う取り組みなど、様々な取組が組み合わさることが必要不可欠です。今後とも、環境にとってよい取り組みについては、推進していただきますようお願いいたします。	C
50	その他	マイボトル、マイバッグやってます。	「エコシティたかつ」推進方針を推進するためには、個人としての取り組み、グループとしての取り組み、グループ同士が協力して行う取り組みなど、様々な取組が組み合わさることが必要不可欠です。今後とも、環境にとってよい取り組みについては、推進していただきますようお願いいたします。	C

「エコシティたかつ」推進方針に対する市民意見とそれへの対応の考え方

	意見の分類	意見	ご意見に対する市の考え方(案)	対応の分類(案)
51	その他	ゴミの分別とエコキャップはやっています。	「エコシティたかつ」推進方針を推進するためには、個人としての取り組み、グループとしての取り組み、グループ同士が協力して行う取り組みなど、様々な取組が組み合わさることが必要不可欠です。今後とも、環境にとってよい取り組みについては、推進していただきますようお願いします。	C
52	その他	紙ごみのリサイクル、牛乳パック回収などを行っています。	「エコシティたかつ」推進方針を推進するためには、個人としての取り組み、グループとしての取り組み、グループ同士が協力して行う取り組みなど、様々な取組が組み合わさることが必要不可欠です。今後とも、環境にとってよい取り組みについては、推進していただきますようお願いします。	C
53	その他	ボロ布で拭いてから食器洗いもしています。	「エコシティたかつ」推進方針を推進するためには、個人としての取り組み、グループとしての取り組み、グループ同士が協力して行う取り組みなど、様々な取組が組み合わさることが必要不可欠です。今後とも、環境にとってよい取り組みについては、推進していただきますようお願いします。	C
54	その他	昨今のエコブームに乗じて「エコロジーである」「環境負荷が少ない」というだけで、あらゆることが許されている状況が見られるように思います。私は特に都市景観に関心があるので、都市景観についてのお願いです。公共事業で整備されるものには、長期的視野にたったものが少なくありませんので、公共事業として様々なものが整備される際には環境負荷の多い少ないのみならず、美観性にも配慮していただきたいと思ひます。	「エコシティたかつ」推進方針では、基本目標Ⅱ 自然共生型都市再生の推進の中で、■人工物と自然の共生の視点から、その関係性を問い直し、「生活の質」へとつながる取り組み、景観づくりを進めます、という考えを記載させていただいています。流域特性に応じたランドスケープデザインの視点から、良好な景観づくりに取り組む予定です。参考ですが、川崎市では、公共事業で建築物等を整備する際には、関連が想定される諸法令を遵守すると共に、要綱・各種基準等についても参照しております。建築基準法はもとより、景観法、総合調整条例、建築物環境配慮指針(CASBEE)、川崎市都市景観条例、地区計画、川崎市宅地開発指針などの関連施行令・規則等も含みます。事業を行う際にはその他関係法令及び市条例等についても遵守しております。	B

16 基本的な考え方 情報発信について

(資料5) P1 (2)「エコシティたかつ」推進方針とは 最下段

この推進方針に基づき、地域の多様な主体が、それぞれの立場から「エコシティたかつ」の理念に根ざした行動を起こし、それぞれの行動が相互に響き合い、支え合うような取り組みをともに進めます。	この推進方針に基づき、地域の多様な主体が、それぞれの立場から「エコシティたかつ」の理念に根ざした行動を起こし、積極的なコミュニケーションを進め、それぞれの行動が相互に響き合い、支え合うような取り組みをともに進めます。	修正案
---	--	-----

(資料5) P22 ●「エコシティたかつ」推進のための体制づくり

「エコシティたかつ」の実現に向けて、様々な主体が参加でき、また主体間の連携やプロジェクト間の調整、市域全体との連携・調整等を行う推進体制づくりを行います	「エコシティたかつ」の実現に向けて、様々な主体が参加でき、主体間の連携やプロジェクト間の調整、市域全体との連携・調整や多様な媒体を活用した効果的な情報発信等を行う推進体制づくりを行います	修正案
--	---	-----